

第83回ボランティア広場概要 「LINE活用講座」（基礎編）

1. 日 時：令和7年11月1日(土) 14時～16時
2. 場 所：かわぐち市民パートナーステーション 会議室1～3
3. 講 師：一般社団法人大人の小学校 校長 山城 純子氏
4. 参加者数：21名

5. 要 旨

最初にLINEの特徴について4つ挙げる。1つ目は、無料で使えることである。Wi-Fi環境があれば通信料がかからないため、経済的に安心して利用できる。2つめは、メッセージが相手にすぐ届くことである。メッセージはリアルタイムで届き、既読も確認できることから、迅速で確実なコミュニケーションをとることが可能である。3つ目は、誰でも使えるということである。スマートフォンさえあれば、年齢やITスキルに関係なく誰でも簡単に利用することができる。4つ目は、安心できるセキュリティが備わっている点である。LINEではメッセージが暗号化されており、プライバシーも守られている安全性の高いツールである。

これらの特徴を上手く活用することで、LINEは地域活動やボランティア団体における「連絡ツール」として大いに役立つ。例えば、イベントの告知、出欠確認、雨天中止の連絡、写真の共有、議事録や予定表などの情報整理といったさまざまな場面で活躍する。本講座では、実際にスマートフォンを操作しながら、グループの作成方法などを学んだ。

次に、よくある質問と対処法について説明した。「既読はついているが返信がない」という場合には、「返信不要」とメッセージ内に明記することで、不安感や負担を軽減することができる。「通知が多すぎて困る」という問題については、通知オフ設定を案内したり、ノート機能を活用して情報を一括で確認できる方法を周知したりするといい。また、アクション機能の利用も効果的である。続いて、「メンバーがLINEを使っていない」という場合には、スマートフォン教室や個別サポートを提案するとよい。「誰が送ったか分からず」という問題については、相手の名前を工夫して登録すると判別しやすくなる。

このように、LINEグループの中で便利な機能を共有し、ルールを事前に決めておくと、コミュニケーションが円滑化するだけではなく、団体活動の効率も

大幅に向かうことができる。LINEの特徴と機能を効果的に活用することで、地域活動や団体運営がより充実したものになると言える。

第83回ボランティア広場の様子

